



令和 7 年 12 月 10 日

報道関係 各位

名古屋市立大学医学部附属西部医療センター
病院管理部 経営課長 山形 祐二
電話：052-991-8121

名古屋市立大学医学部附属西部医療センターが 「外国人患者受入れ医療機関」として認証されました！

名古屋市立大学医学部附属西部医療センター（名古屋市北区平手町一丁目 1-1、病床数：500 床）は、令和 7 年 11 月 27 日に一般財団法人日本医療教育財団から「外国人患者受入れ医療機関認証制度（^{ジェイミップ} JMIP：Japan Medical Service Accreditation for International Patients）」の認証を受けました。

当院では、増加傾向にある在住外国人および 2026 年に開催される愛知・名古屋アジア・アジアパラ競技大会で来日される訪日外国人に対して、安全かつ質の高い医療を提供することを目的として、院内の掲示物や患者提供文書の多言語化、通訳タブレットの導入など、受入れ体制を整えてまいりました。

このたび「外国人患者受入れ医療機関認証制度」を受審したところ、取り組みが評価され認証されたもので、愛知県内の医療機関としては 4 件目、名古屋市立大学医学部附属病院群では名古屋市立大学病院に続いて 2 件目となります。

今後も、多様な医療需要に応える中核病院および外国人患者受入れ医療機関として多文化共生社会に貢献してまいります。

外国人患者受入れ医療機関認証制度（JMIP）とは

一般財団法人 日本医療教育財団が提供する認証サービスで、日本国内の医療機関を対象として、多言語による診療案内や、異文化・宗教に配慮した対応など、外国人患者の受入れに資する体制を第三者的に評価することを通じて、国内の医療機関を受診するすべての外国人に、安心・安全な医療サービスを提供できる体制づくりを支援します。

（一般財団法人 日本医療教育財団のホームページより）

2025 年 11 月 27 日

公立大学法人名古屋市立大学
名古屋市立大学医学部附属西部医療センター 御中

一般財団法人 日本医療教育財団



外国人患者受入れ医療機関認証制度 審査結果通知

拝啓 時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

先般行われました「外国人患者受入れ医療機関認証制度」の審査の結果、貴院が一般財団法人日本医療教育財団の定める「外国人患者受入れ医療機関認証制度」の認証基準を達成していることを認め、下記のとおり「認証」といたしましたので、通知申し上げます。

敬具

記

1. 認 証 日	2025 年 11 月 27 日
2. 有効期限	2028 年 11 月 26 日
3. バージョン	Ver 3.0
4. 認 証 番 号	AI0093

※本認証制度の認証が有効であるのは、下記の認証のいずれかが有効な期間に限ります。

- (1) 病院機能評価（日本医療機能評価機構）
- (2) Accreditation Standards for Hospitals (Joint Commission International)
- (3) ISO9001/14001
- (4) 臨床研修評価（卒後臨床研修評価機構）
- (5) 人間ドック健診施設機能評価（日本人間ドック・予防医療学会）

以上